新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い

北九州芸術劇場令和3年11月1日

北九州芸術劇場では、公益社団法人全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」や北九州市の施設利用方針等に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大予防に取り組んでおります。

スタッフ一同、十分な対策を心がけておりますが、主催者のみなさま方におかれまして も、以下の点につき、ご協力をお願いいたします。

1 公演前の対策

(1) 入場制限・社会的距離の確保

公演の企画にあたり、以下のような方法等、密な状況が生じない方法を検討してく ださい。

- ・仕込み・リハーサル・撤去等の余裕を持った時間設定(施設利用時間の遵守)
- ・適正な間隔を確保した入場待機列の設置

入場待機者には、案内人員の配置や呼びかけ等により最低 1m の間隔を空けた整列を促す等、人が密集しない措置を行ってください(前後左右 1 m 間隔で、大ホールは横 3 列、中劇場・小劇場は横 2 列での整列を基本とし、6 階共用ロビーに整列可能な人数を超過した場合の対応も含め、ご検討ください)。

- ・入退場時間、休憩時間の余裕を持った設定
- ・券種やブロックごとの時間差での入退場、入退場導線の分散
- ・チケット確認(もぎり)の簡略化(来場者が自分で半券を切って箱(もぎり台)に入れ、主催者がそれを目視で確認する方法等)
- ・客席状況の管理・調整 (できるだけ指定席とすること)
- ・ワクチン未接種年齢層や高齢者が多数来場すると見込まれる公演については、感染 リスクや重症化リスクが高いことから、より慎重な対応を検討してください。

(2) 来場者との関係

- ・チケットシステム等により、公演ごとに、来場者の氏名及び緊急連絡先を把握し、 名簿の作成に努めてください。また、来場者に対して、こうした情報が必要に応じ、 保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知してください。
- ・接触確認アプリ(COCOA)等の活用を促進してください。
- ・発熱や体調不良の場合は来場を控えていただくことや、その際の払戻等の対応について告知し、また、公演前後に密な状況が生じないよう、交通機関や飲食店等の分散利用や施設外での感染防止につき、注意喚起を行ってください。

(3) 公演関係者(出演者及びスタッフ) との関係

- ・氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿を作成してください。また公演関係者に対し、 こうした情報が必要に応じ、保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知 してください。
- ・この「新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い」及びこれを踏まえた現場の 対応等につき、全員に周知徹底を図ってください。

2 公演当日の対策

(1) 周知・広報

感染予防のため、以下について来場者に対し、周知を行ってください。

- ・咳エチケット、正しいマスクの常時着用(未就学児を除く)、 手洗い・手指消毒の徹底
- ・社会的距離の確保、会話・食事の制限
- ・接触確認アプリ (COCOA) 等の活用 (Bluetooth を有効にすること)
- ・発熱や体調不良の場合は、入場を控えること

(2) 来場者の入場時の対応

- ・ワクチン接種有無に関わらずマスク着用を徹底し、必要に応じて、来場者用の不織 布マスク、手指消毒液等を準備してください。
- ・発熱や体調不良の場合、新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合 は入場しないよう、来場者に要請してください。
- ・発熱については、原則として、入口付近でサーモカメラ等(※)による検温を行う こととし、発熱を検知した場合は再度体温計による測定を行い、最終判断を行って ください(再測定の実施場所等について、事前にご検討ください)。
 - ※北九州芸術劇場では、サーモカメラ・電子体温計・非接触型体温計を準備しています。サーモカメラの設置・準備は劇場スタッフが行いますが、開場後の使用・ 発熱者への対応等は主催者で行ってください。

※併せて、入場制限時の払戻等の対応につき、事前に検討してください。

- ・余裕を持った入場時間の設定、券種やブロックごとの時間差での入場等を検討して ください。
- ・入場時のチケット確認(もぎり)については、入口の滞留状況等を想定し、簡略化するか、スタッフの手指消毒(もしくは手袋着用)を徹底してください。
- ・パンフレット・チラシ・アンケート等は、据え置きとし来場者が自ら取得するか、 手渡しの場合はスタッフの手指消毒(若しくは手袋着用)を徹底してください。
- ・案内・誘導の際は、十分な距離を取り、不織布マスクを着用してください。
- ・入待ち、プレゼント、差し入れ等は控えるよう呼び掛けてください。
- ・オペラグラス等の貸出を行う場合は、十分な消毒を行ってください。

(3) 公演会場内の感染防止策

・接触感染や飛沫感染を防止するため、消毒や換気の徹底、マスク着用や会話・食事 の制限等、複合的な予防措置に努めてください。

- ・会場内の換気のため、空調設備の常時稼働(機械換気)を行うとともに、公演前後 及び休憩中は、客席扉とエントランス扉を開放してください。可能であれば、公演 中も定期的に、扉の開放等を行ってください。
- ・公演参加人数の上限は、市が「イベントに関する基本方針」等により定める人数と なりますので、ご確認ください。
- ・客席の最前列席は舞台上の発声を伴う出演者から十分な距離を取ることとし、最低でも水平距離で2m以上を設けてください。
- ・来場者と接触するような演出(声援を惹起する、来場者をステージに上げる、ハイタッチをする等)は行わないようにするとともに、公演前後や休憩時間についても来場者と出演者が接触しないようにしてください。
- ・来場者同士の会話、接触等はなるべく控えていただくよう、場内アナウンス等で要 請するとともに、来場者が大声等を発した際は、速やかに注意を行ってください。
- ・原則として、来場者に、ホワイエ等での食事は行わせないこととし、食事を行わせ る場合には、十分な感染予防措置を講じてください。
- ・余裕を持った休憩時間を設定し、トイレ、自動販売機周辺の混雑の緩和に努めると ともに、混雑時は最低 1m の間隔を空けて整列するよう、来場者に促してください。
- ・公演中の携帯電話等の抑制案内は、接触確認アプリ(COCOA)の作動を妨げないよう電源を切らず、音や振動の出ない設定を推奨してください(携帯電話抑止装置の使用は可)。

(4) 公演関係者の感染防止策

- ・公演の運営に必要な最小限度の人数としてください。
- ・事前に検温を行うとともに、来場時にも必ず検温を行い、発熱や体調不良の場合は 自宅待機を行ってください。
- ・公演時の出演者を除き、正しいマスクの常時着用を原則とするとともに、その表現 形態に応じて出演者間で最低 1m を目安とした十分な間隔をとってください。併せ て、公演前後での手指消毒を徹底してください。
- ・機材や備品、用具等の取扱者を選定し、不特定者の共有を制限するようにしてください。
- ・マイク等、接触感染や飛沫感染の恐れがある貸出備品については、使用の前後等、 定期的に消毒を行ってください(消毒に使用したペーパータオル等については、専 用のゴミ箱に廃棄してください)。
- ・楽屋等では、使い捨ての紙皿やコップを使用するとともに(楽屋の貸出備品についてはお問合せください)、密な状況が生じないよう、利用人数、利用方法等に十分配慮し、扉の解放等により、常時換気に努めてください。
- ・舞台袖、舞台裏、楽屋などでの待機時や、飲食時などのマスクを外しての利用に際 し、間隔の確保や会話の抑制等を促して下さい。
- ・エレベーター等の利用時においても、密な状況が生じないよう配慮してください。
- ・公演主催者は、公演関係者の緊急連絡先や勤務状況を把握しておいてください。
- ・公演関係者の感染が疑われる場合、速やかに施設管理者に連絡し、対応を協議する とともに、保健所等の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。

(5) 体調不良者が発生した場合の対応策

- ・体調不良者が発生した場合は、速やかに別室へ隔離を行うともに、劇場スタッフに 報告してください(隔離場所等について、事前にご検討ください)。
- ・対応するスタッフは、不織布マスクや手袋の着用を徹底してください。

(6) 当日券販売、物販等

- ・対面での販売時、換気に注意したうえで、アクリル板、透明ビニールカーテン等の設置により、購入者との間を遮蔽してください。なお、ビニールカーテン等を設置する場合は、火気使用設備・器具、白熱電球等の熱源となるものの近くには原則として設置しないこととし、設置が必要な場合は、燃えにくい素材のもの(難燃性、不燃性、防炎製品等)を使用してください(アクリル板の貸出も行っていますので、ご希望の場合はご相談ください)。
- ・購入者には、最低 1m の間隔を空けた整列を促す等、人が密集しない措置を行ってください。
- ・現金の取扱いを減らすため、オンラインでの販売や、キャッシュレス決済に努めて ください。
- ・従事者は、不織布マスクの着用と手指消毒を徹底してください。
- ・多くの方が触れるようなサンプル品・見本品は、極力取り扱わないようにしてください (衣服等のサンプル品・見本品を展示する場合は、来場者が触れない位置に展示してください)。

(7) 来場者の退場時の対応

- ・余裕を持った退場時間の設定、導線の分散、券種やブロックごとの時間差、での退場等を検討してください。
- ・出待ち、面会等は控えるよう呼び掛けてください。

3 公演後の対策

- ・公演ごとに、来場者の氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿の作成・保存に努めてください (概ね1ヶ月間)。
- ・感染が疑われる方が発生した場合、状態に応じて抗原簡易キットでの検査や PCR 検査を行うとともに、速やかに施設管理者に連絡し、対応を協議するとともに、保 健所等の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。
- ・感染者等の情報は、配慮を要する個人情報であるため、取扱いに十分注意してくだ さい。
- ・個人情報保護の観点から、名簿等の保管には十分な対策を講ずるとともに、期間経 過後は適切に廃棄を行ってください。

4 その他重要な事項

この「新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い」は、今後の新型コロナウイルスの感染状況や、全国公立文化施設協会のガイドライン、北九州市の施設利用方針の変更等により、内容に変更が生じる場合がありますので、予めご了承ください。